

よむ²NEO

No.18

R2.5.11(月)



この本は、100日後に死ぬと分かっていながら、そのワニの日常を見ていく本です。自分がもうすぐ死ぬのに、相手に「死なないでね。」と言う所は、とてもおもしろいです。この本を、読んで、「100日、て短いかな」と思い、毎日、毎日、を大切に **大田 6-2 陽貴より** 生きる事ができます。

天才パズル作家からの挑戦状

「サム・ロイドの『考える』パズル」

翻訳・伴田良輔 (青山出版) NDC.798

サム・ロイドは1841年にアメリカに生まれた天才パズル作家。一生に10,000個のパズルを作ったそうです。毎日のように新聞に新作パズルを発表して大人気になったというのですからその才能には舌を巻きます。それに彼の描く絵はなんともおしゃれでセンス抜群! そのままお部屋のインテリアになりそうです。

この本のパズルはそんなに簡単でないから、とけなければささと解答を読んでいい、と翻訳の伴田さんは言っています。だからパズル初心者あなたも安心して読んでね。解答編を読んで「ああー! そうくるのか!」「やられた!」と彼の天才ぶりにおどろいてください。それもまたパズルの醍醐味です。

- ハトコ** みなさんこんにちは。トコハのハトコです。
- コハト** DJのコハトです! なんちゃって
- ハトコ** ふい、コハトちゃんもだいぶ慣れてきたわね。さて、今日も3階Tスタ(図書室のことだよ)からお届けしています。今日のおたよりは6年2組の太田陽貴さんです。
- コハト** あ、コハト、このおにいさん知ってるよ! 昨年度図書委員だったよね。



「100日後に死ぬワニ」
きくちゆうき・作
(小学館)



- ハトコ** このマンガはTwitterで連載されていて、話題になったわね。
- コハト** 池谷先生もウェブ版を見てたよね。
- ハトコ** まんがの内容は、最初から最後まで、死とはかけはなれたなにげない日常なのよね。
- コハト** 自分が死ぬことを知らなくて、友だちに「死なないでね」というシーンがあるんだね。
- ハトコ** でも、自分の死ぬ日がわかる人なんてだれもいないんだものね。時々「死」というワードがはさみこまれているのね。なんだか、いろいろ考えさせられたな。
- コハト** コハトも読んでみたくなったー
- ハトコ** 陽貴さん おたよりをありがとう。
- コハト** みなさんの読書ゆうびん、まだまだまてます!!

